

## 令和元年度 地域学校協働活動事例

令和元年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰

市町村名	北秋田市
活動名	合川小学校地域学校協働本部
関係する学校	北秋田市立合川小学校
こんな活動です！	地域と学校を結ぶ合川小学校地域応援団 ～学校は地域の第二公民館～



地域の遊び名人から昔遊びを伝授



「だまこ鍋」を食べながらの交流

**概要** 本校は、統合7年目の歴史の新しい学校である。統合と同時に、地域学校協働本部事業を立ち上げ、4名の地域コーディネーターが学校からの要望や学校と地域や各種団体との橋渡しに取り組んできた。また、平成30年4月には、地域コーディネーターが中心となって「合川小学校地域応援団」を立ち上げ、学校と地域とが双方向の連携・協力が進んできている。平成31年4月に地域の企業や地域学校協働活動推進員の方を含めた14名の委員で学校運営協議会を立ち上げ、「企画・運営部会」「学習支援部会」「地域連携部会」「評価部会」の4部会を構成した。地域とのつながりを密にして、地域の意見や思いを学校教育に反映させながら、地域と共にある学校づくりに取り組んでいる。

**経緯**

**【特徴的な取組】**

①多様な学習支援：合川小地域応援団を募集・結成し、「学校行事」「農園活動」「授業・クラブ」等、得意分野で学校の教育活動に参画。  
地域学校協働活動推進員がコーディネートし、全8クラブで、地域の方が先生となって指導するクラブ活動を実施。

②学校安全ボランティア「見守り隊」：登校時の見守り、年2回の協議会の実施。

③公民館や他機関との連携：地域で活躍する方の作品展「ふれあい展」を年2回校内（多目的室）で開催。「福祉の集い」への参加。  
放課後の子どもの居場所づくりとして放課後子供教室を公民館で開催。多様な学習の機会・体験の機会の提供。  
○タブレットやロボット制作キットを使用したプログラミング教室（地元コンピュータースクール）  
○季節の花を利用したフラワーアレンジメント体験（地元花苗店）  
○芋掘り体験や掘った芋を使った調理体験、郷土料理の調理体験。

④情報発信：学校報の全戸配付、他団体の諸会議での学校の取組説明。

**【実施に当たっての工夫】**

- ・各活動終了後に推進員同士の情報交換を行い、次の活動がスムーズに進むようにする。
- ・学校、地域学校協働活動推進員、公民館の連携を密にし、活動のねらいの共有化と関係機関とのマッチングを図る。
- ・合川小学校応援団員の募集を続け、多様な活動にも対応できる力を蓄積していくように努める。
- ・「できるときに、無理せず、できることを」の精神で、活動が永く続くようにしていく。
- ・学校での活動が地域に見えるように、学校報やHPを活用して情報発信していく。

**活動の特徴**

**効果・成果**

- ・地域と学校、社会教育施設、各種団体が広く連携したことで、「地域の子どもは地域で育てる」という意識の醸成につながってきている。自分の特技を生かして学校運営に参画したい、子どもたちと一緒に活動したい等、地域の人たちが学校に足を運ぶようになってきたり、子どもたちが学びの場として地域に出かけたり、地域と学校が双方向に関わり合う機会が増えてきた。
- ・子どもたちが、たくさんの地域の人と関わり合うことで、将来の夢や目標を身近にもつことができるようになってきている。また、地域の人たちから声をかけていただいたり一緒に活動をしたりすることで、「自分のことを見てくれている人がいる」「自分を応援してくれる人がいる」等自己肯定感を高めることにもつながっている。
- ・地域の人からは、学校以外で会ったときに、あいさつをしてくれたり、話しかけてくれたりすることが多くなり、「子どもたちから元気をもらっている」などの感想が多く聞かれるようになった。